33

1. 農産物の粗生産額
2. 農産物の販売金額別農家構成
3. 農業労働生産性．農業土地生産性

1. 農産物の粗生産額

1971 年の農産物の粗生産額（農業粗生産額）は 4 兆 5700 億円（沖縄県をのぞく）で、農家 1 戸あたり平均 86.9 万円である。農産物の粗生産額の内訳は、耕種部門 69.0%、畜産部門 27.8%、養蚕部門 2.3%、加工農産物部門 0.9% である。種類別では米が 33.1% をしめ、全体でもっとも多い。

1960 年以降の農産物の粗生産額の推移をみると、 穀類の割合が少なくなり、それにかわって畜産、野菜、果実の割合が多くなっている。すなわち 1960 年に総額の 47.9% をしめていた米の割合はしだいに少なくなり、 1971 年に 33.1% にまで減少した。これにたいして畜産は 14.3% から 27.8% に、野菜・果実は、 14.8% から 23.9% にそれぞれ増加した。

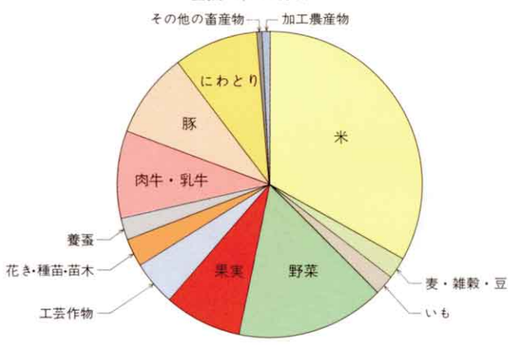
〔凡例と作図の要点〕

農産物の粗生産額：調査年 1 年間の推計値である。粗生産額は、個々の農産物の生産量にその価格を乗じたものである。ただし加工農産物は、個々の加工農産物生産量にその価格を乗じた値から、その原料の数量に原料価格を乗じた値を差し引いたものである。

〔資料〕

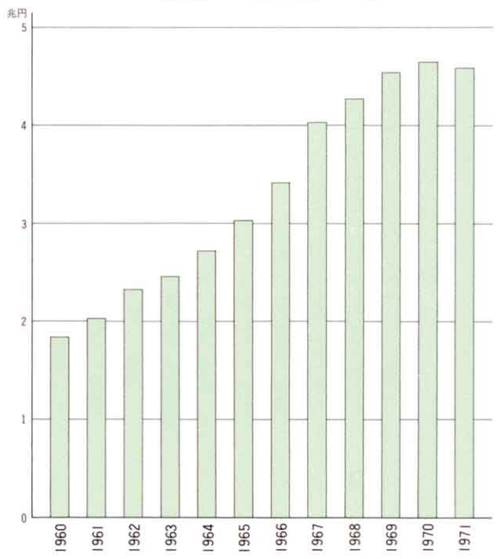
1．農林省，昭和 46 年農業所得統計

農産物の粗生産額の割合
（1971）



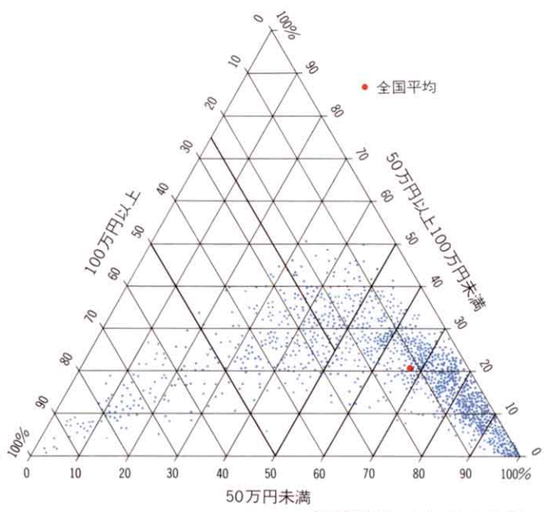
（農業所得統計から作成）

農産物の粗生産額の推移



（農業所得統計から作成）

市町村別の農産物販売金額別農家構成（1973）



（世界農林業センサスから作成）

2. 農産物の販売金額別農家構成

調査日前 1 年間に農産物を販売した農家は 463 万戸で、農家総数の 85.6% をしめる。農産物販売農家のうち、販売収入 1 位の部門の販売金額が総販売金額の 60% 以上である農家（単一経営農家という）は 405 万戸である。

販売金額別では、50 万円未満の農家が 66.6%、50 万円以上 100 万円未満の農家が 20.5%、100 万円以上の農家が 12.8% である。

販売金額 300 万円未満の階層では、米を販売金額 1 位とする農家の割合が約 60% であるが、300 万円以上 500 万円未満の階層ではその割合が少なくなり、500 万円以上の階層ではほとんどなくなる。販売金額が大きい階層ほど施設園芸、酪農、養豚、養鶏部門のいずれかを販売金額 1 位とする農家の割合が高くなる。販売金額 500 万円以上の階層では養鶏部門を販売金額 1 位とする農家が全体の約 5 割にもなっている。

経営耕地規模と農産物販売金額との関係をみると、例外規定農家をのぞいて、一般に経営耕地規模が大きくなるにしたがって販売金額も大きくなる。例外規定農家は、養豚、養鶏、施設園芸を中心に、集約的に事業規模を拡大しているものが多く、またその販売金額の大きなものの割合が高い。

〔凡例と作図の要点〕

農産物の販売金額：調査日前 1 年間の農産物販売金額である。これは経費を差引かない販売粗収入であり、自給部分の見積り金額はふくまれていない。聞取りによる申告調査のため、金額は全体に少な目になっていると推定される。

〔資料〕

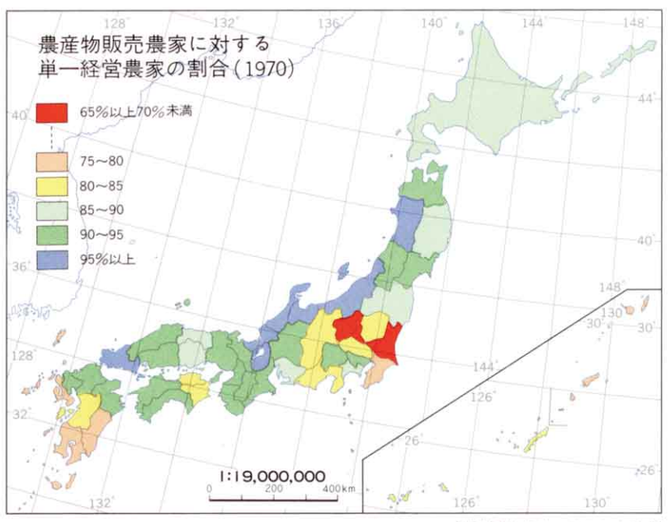
1．農林省，1970 年世界農林業センサス
2．農林省，1971 年沖縄農業センサス

経営耕地規模別農産物販売金額別農家構成（1970）

1位　2位　3位

販売金額 / 経営耕地規模	販売なし	5万円未満	5～20	20～50	50～70	70～100	100～150	150～200	200～300	300～500	500万円以上
総農家	14.5%	10.4	20.7	21.0	10.9	9.6	7.2	3.1	1.7	0.6	0.2
例外規定	－	－	21.4%	17.5	9.9	9.2	9.0	6.3	7.3	6.8	12.7
0.3ha未満	54.4%	26.7	15.5	2.2	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
0.3～0.5	14.8%	21.0	48.2	12.3	1.8	0.9	0.4	0.2	0.2	0.1	0.1
0.5～1.0	2.2%	4.1	28.0	44.5	11.9	5.2	2.4	0.8	0.4	0.2	0.2
1.0～1.5	0.4%	0.5	3.9	25.5	31.2	24.0	9.9	2.8	1.2	0.4	0.2
1.5～2.0	0.2%	0.2	1.3	7.1	16.7	35.7	28.4	6.8	2.6	0.7	0.3
2.0～2.5	0.2%	0.2	0.9	3.8	7.1	20.9	43.5	17.3	4.5	1.2	0.3
2.5～3.0	0.2%	0.2	0.9	3.2	4.9	11.7	34.1	33.2	9.4	1.7	0.4
3.0～5.0	0.4%	0.3	1.1	3.5	4.9	9.7	21.1	30.3	25.1	3.1	0.7
5.0ha以上	0.2%	0.1	0.7	1.7	2.7	6.5	15.6	21.3	31.7	16.7	2.8

（世界農林業センサスから作成）



（世界農林業センサスから作成）

3. 農業労働生産性．農業土地生産性

農産物の粗生産額（農業粗生産額）から物的経費を差引いた、1971 年の生産農業所得は、2 兆 2600 億円（沖縄県を除く）である。生産農業所得の農業粗生産額に対する割合は、最近数年間低下しつづけ、1971 年に 49.4% となった。

1971 年の農業専従者 1 人あたりの生産農業所得は、32.0 万円（沖縄県を除く）で、都道府県別にみると、和歌山県が最高で 50.1 万円、鹿児島県が最低で 19.0 万円である。兼業従事者の割合の高い地域では、農業専従者 1 人あたりの生産農業所得は、実際の労働時間あたりの生産農業所得より、みかけ上高くなる。

農家経済調査報告によると、1971 年の農業労働 10 時間あたりの農業純生産額は 1,980 円で、都道府県別にみると、 和歌山県が最高で 3,210 円、鹿児島が最低で 1,320 円である。農業労働 10 時間あたりの農業純生産額は、経営耕地規模が大きくなるにしたがって高くなる。

1971 年の耕地 10 a あたり生産農業所得は 3.9 万円（沖縄県をのぞく）で、都道府県別にみると、神奈川県が最高で 8.8 万円、北海道が最低で 1.2 万円である。

また 1971 年の農家 1 戸あたりの生産農業所得は、42.9 万円で、都道府県別にみると、北海道が最高で 78.6 万円、鹿児島県が最低で 23.6 万円である。

〔凡例と作図の要点〕

生産農業所得：農業の純生産のことであり、計算期間である年次の 1 年間に、農業生産によって新たに産出された付加価値をいう。

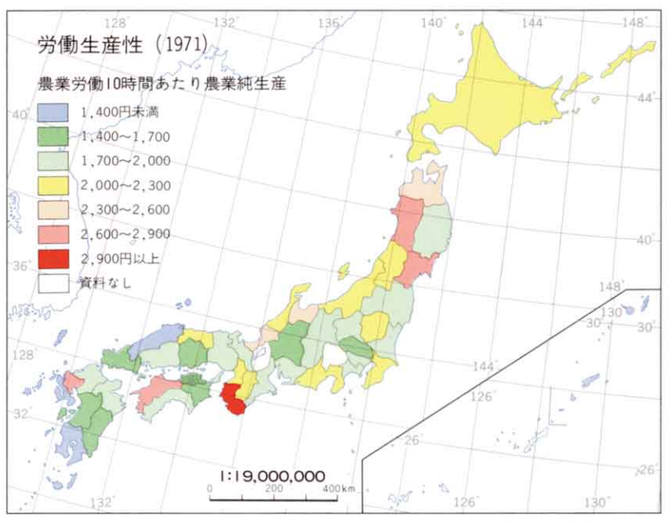
農業専従者：農業所得統計では自家農業に主として従事した農家世帯員のうち、仕事が主の人を農業専従者としており、1970 年世界農林業センサスによる数値を用いている。

自家農業に主として従事した世帯員とは 16 歳以上の農家世帯員のうち調査日前 1 年間に自家農業だけに従事した者、および自家農業とそれ以外の仕事（兼業）の双方に従事した者で、自家農業従事日数の方が多い者である。

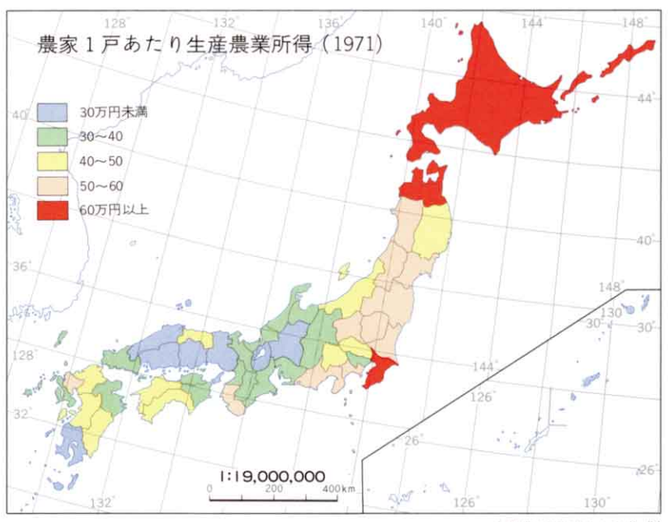
調査日前 1 年間のふだんの主な状態が自家農業または兼業に主として従事した者を仕事が主の人と呼ぶ。

〔資料〕

1．農林省，昭和 46 年農業所得統計
2．農林省，昭和 46 年度農家経済調査報告

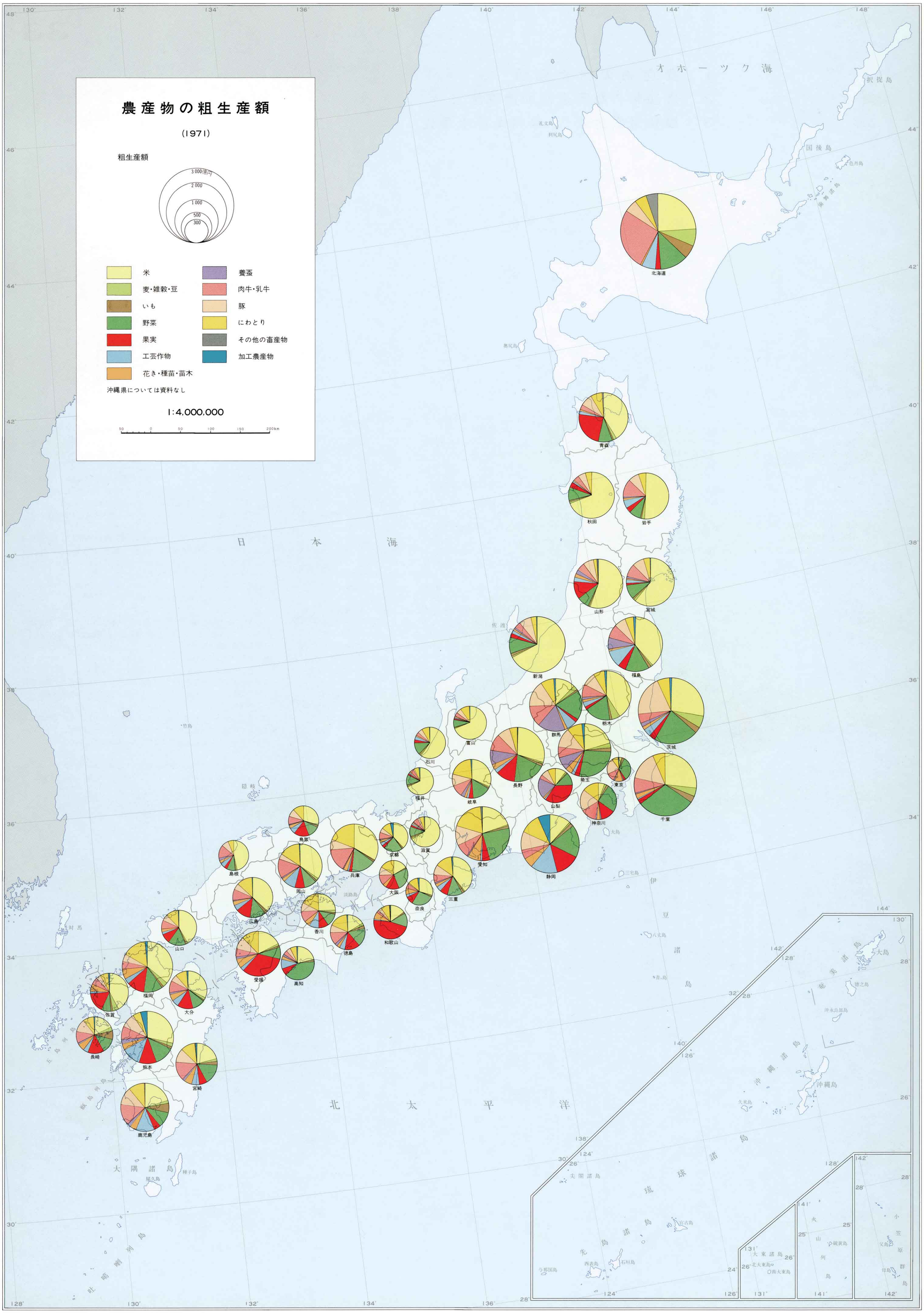


（農家経済調査報告から作成）

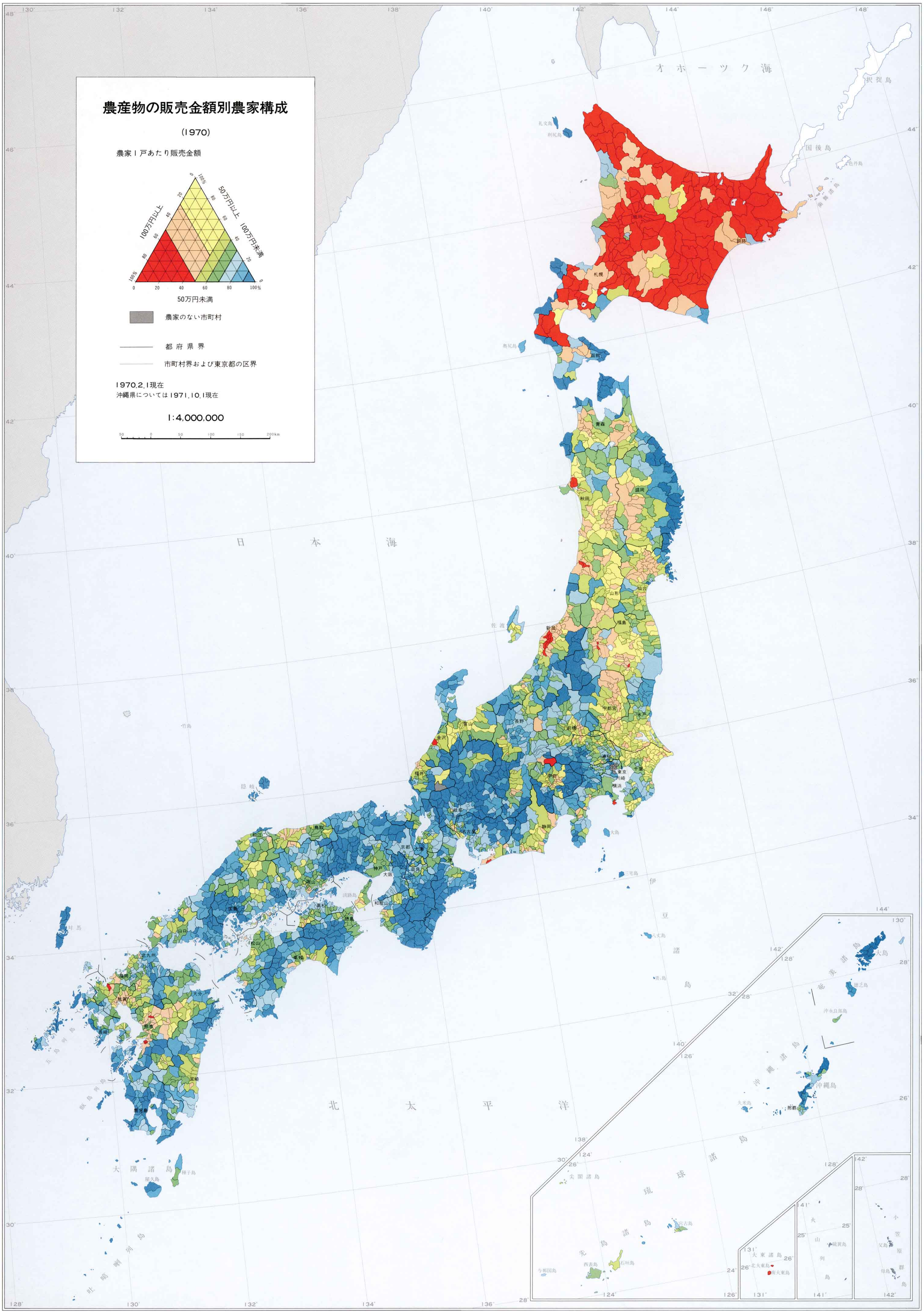


（農業所得統計から作成）

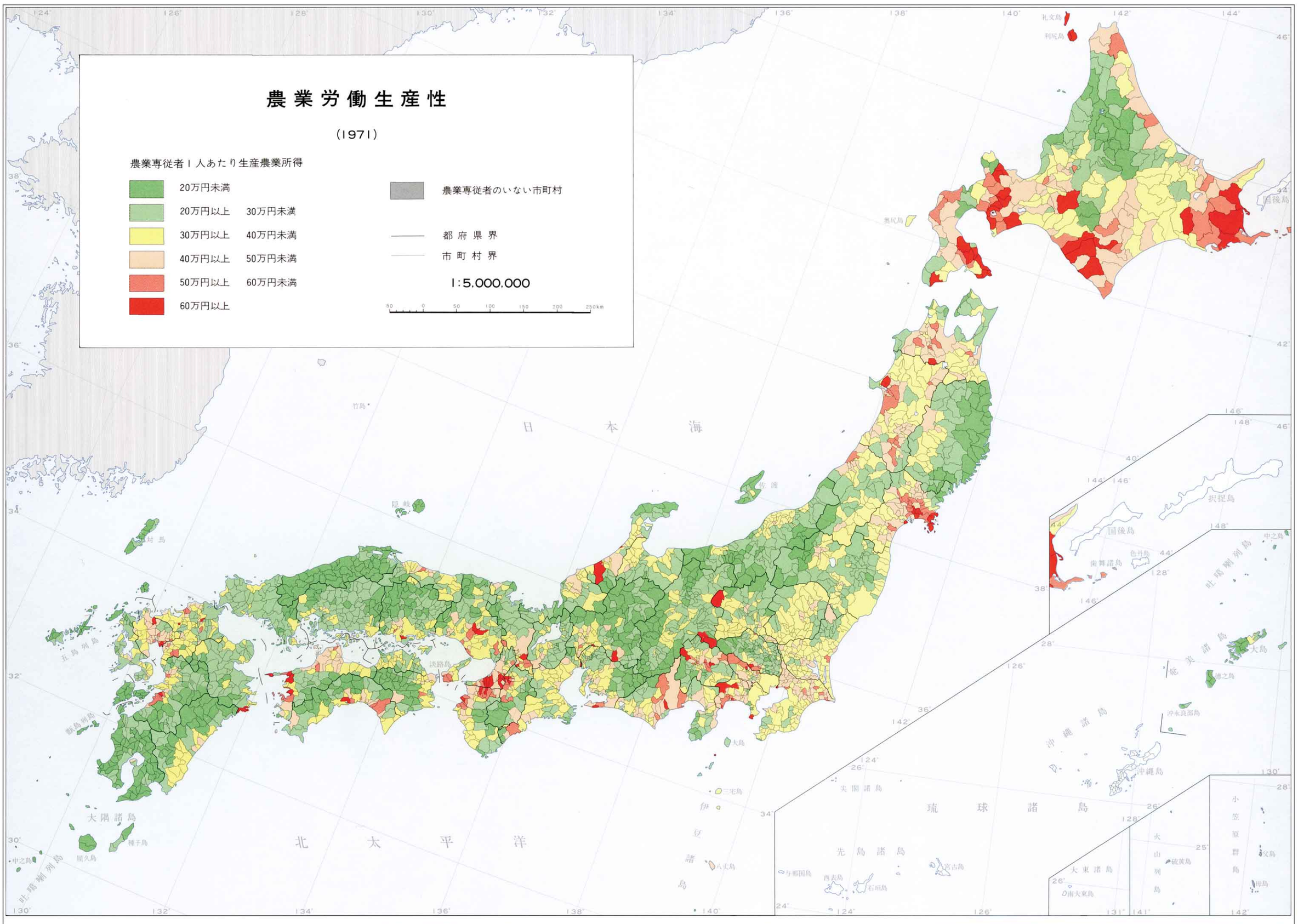
33.1

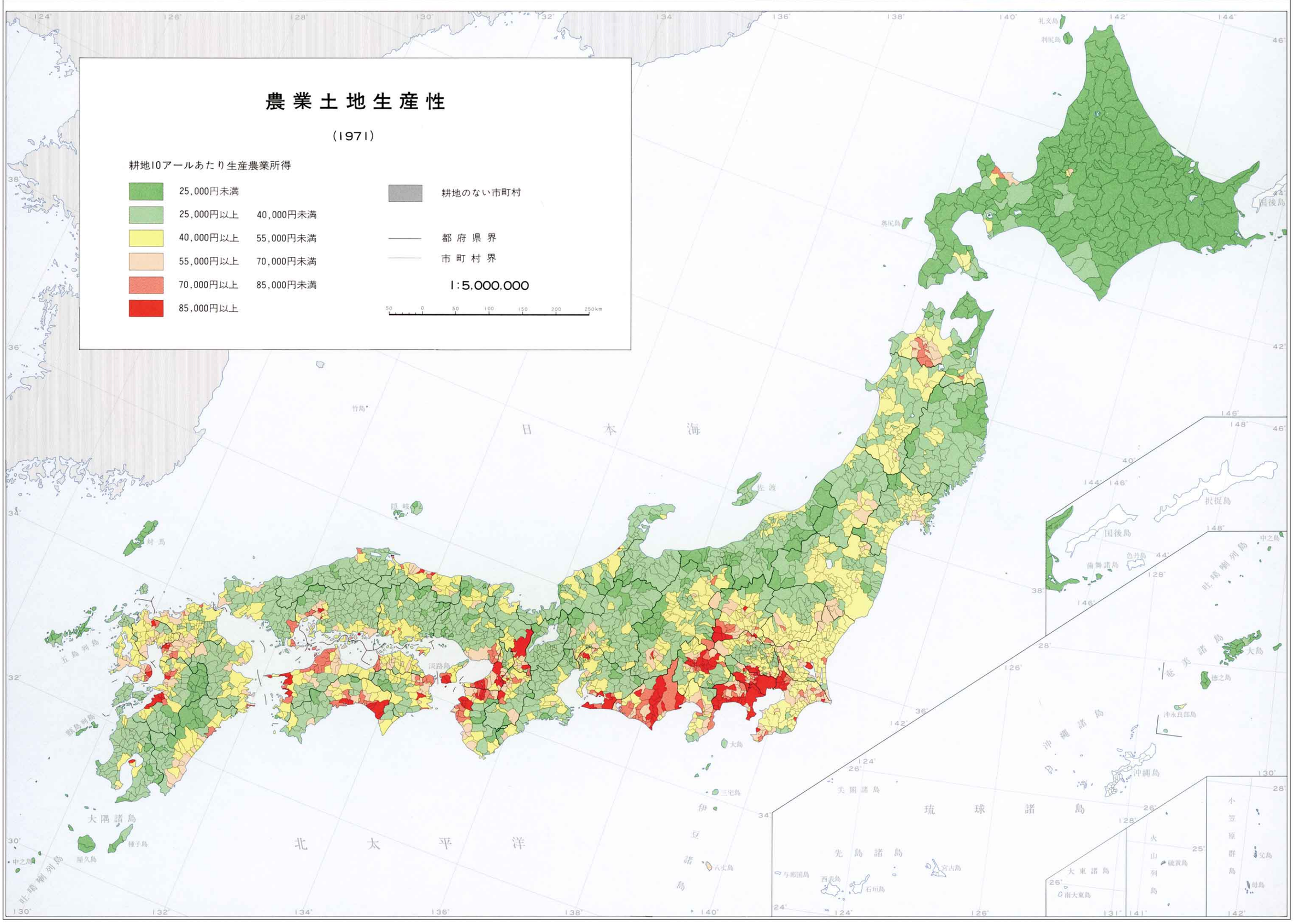

農産物の粗生産額
(1971)
粗生産額
3 000億円
2 000
1 000
500
300
米
麦・雑穀・豆
いも
野菜
果実
工芸作物
花き・種苗・苗木
養蚕
肉牛・乳牛
豚
にわとり
その他の畜産物
加工農産物
沖縄県については資料なし
1:4,000,000
50 0 50 100 150 200km
オホーツク海
日本海
北太平洋
択捉島
国後島
色丹島
歯舞諸島
北海道
青森
秋田
岩手
山形
宮城
新潟
福島
栃木
群馬
茨城
富山
石川
長野
埼玉
東京
福井
岐阜
山梨
神奈川
千葉
滋賀
愛知
静岡
鳥取
京都
三重
島根
兵庫
岡山
大阪
奈良
広島
香川
和歌山
徳島
山口
愛媛
高知
福岡
大分
佐賀
長崎
熊本
宮崎
鹿児島
佐渡
隠岐
対馬
伊豆諸島
小笠原諸島
沖縄諸島
琉球諸島
先島諸島
大東諸島
火山列島
大隅諸島
吐噶喇列島
五島列島
甑島列島
尖閣諸島
沖縄島
大島
八丈島
種子島
屋久島

33.2


農産物の販売金額別農家構成
(1970)
農家1戸あたり販売金額
100万円以上
50万円以上
100万円未満
50万円未満
農家のない市町村
都府県界
市町村界および東京都の区界
1970.2.1現在
沖縄県については1971.10.1現在
1:4,000,000
オホーツク海
日本海
北太平洋
琉球諸島
沖縄諸島
大隅諸島
択捉島
国後島
色丹島
歯舞諸島
礼文島
利尻島
奥尻島
佐渡
隠岐
竹島
対馬
五島列島
壱岐島
種子島
屋久島
大島
三宅島
伊豆諸島
八丈島
小笠原群島
父島
母島
先島諸島
宮古島
石垣島
西表島
与那国島
尖閣諸島
大東諸島
北大東島
南大東島
硫黄島
火山列島
沖永良部島
徳之島
奄美諸島
沖縄島
久米島
那覇
札幌
旭川
釧路
函館
青森
秋田
盛岡
山形
仙台
福島
新潟
宇都宮
水戸
長野
富山
金沢
前橋
浦和
千葉
東京
川崎
横浜
甲府
福井
岐阜
名古屋
静岡
京都
大津
奈良
神戸
大阪
和歌山
鳥取
松江
岡山
広島
高松
徳島
山口
松山
高知
北九州
福岡
佐賀
大分
長崎
熊本
宮崎
鹿児島

33.3


農業労働生産性
(1971)
農業専従者1人あたり生産農業所得
20万円未満
20万円以上 30万円未満
30万円以上 40万円未満
40万円以上 50万円未満
50万円以上 60万円未満
60万円以上
農業専従者のいない市町村
都府県界
市町村界
1:5,000,000
日本海
北太平洋
琉球諸島


農業土地生産性
(1971)
耕地10アールあたり生産農業所得
25,000円未満
25,000円以上 40,000円未満
40,000円以上 55,000円未満
55,000円以上 70,000円未満
70,000円以上 85,000円未満
85,000円以上
耕地のない市町村
都府県界
市町村界
1:5,000,000
日本海
北太平洋
琉球諸島